

業務状況説明書

(令和4年10月1日から令和5年3月31日まで)

安城市下水道事業

下水道事業の実施状況（令和４年度下半期）

1 事業の概況

（１）下水道整備

衛生的な生活環境と河川等の水質保全を図るため、計画的に下水道の整備を進めました。

令和４年度実施地区…赤松、箕輪福釜、福釜南、和泉北、南明治区画及び桜井区画

【公共下水道の状況】

（令和４年度末）

供用面積	行政人口	供用区域内人口	普及率	接続人口	接続率
2,502ha	188,645人	155,831人	82.6%	143,936人	92.4%

【農業集落排水の状況】

処理区域面積	処理区域内人口	接続人口	接続率
52ha	1,891人	1,875人	99.2%

（２）耐震化

大規模地震の発生に備え、重要な幹線におけるマンホール耐震補強工事及び下水道施設の耐震補強の実施設計を行いました。

令和４年度実施地区…横山町（マンホール耐震補強工事）、市内一円（耐震補強の実施設計）

【耐震化の実施状況】

（令和４年度末）

管きょ	マンホール		
耐震補強	浮上防止	耐震補強	浮上防止＋耐震補強
延長725m	32か所	4か所	5か所

（３）下水道接続

（各年度末）

	令和４年度	令和３年度	増減	前年比
接続戸数	64,649戸	63,688戸	961戸	101.51%
有収水量	15,210,547 ³ m	15,262,313 ³ m	-51,766 ³ m	99.66%

※公共下水道及び農業集落排水の合算値で表示しています。

2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出

(令和4年度末) (千円：税込)

科目		予算額	執行額			執行率
			上半期	下半期	計	
収入	事業収益	3,123,838	1,339,367	1,707,678	3,047,045	97.54%
	営業収益	1,675,886	879,235	807,406	1,686,641	100.64%
	営業外収益	1,332,449	460,132	784,641	1,244,773	93.42%
	特別利益	115,503	0	115,631	115,631	100.11%
支出	事業費用	3,034,608	608,201	2,353,171	2,961,372	97.59%
	営業費用	2,792,122	482,989	2,236,376	2,719,365	97.39%
	営業外費用	241,476	124,812	116,664	241,476	100.00%
	特別損失	910	400	131	531	58.35%
	予備費	100	0	0	0	0.00%

(2) 資本的収入及び支出

(令和4年度末) (千円：税込)

科目		予算額	執行額			執行率
			上半期	下半期	計	
収入	資本的収入	1,627,131	354,931	1,149,745	1,504,676	92.47%
	企業債	679,200	37,000	640,700	677,700	99.78%
	一般会計出資金	497,420	280,000	110,000	390,000	78.40%
	工事負担金	1,600	1,592	0	1,592	99.50%
	受益者負担金	86,122	11,139	76,195	87,334	101.41%
	国県支出金	362,789	25,200	322,850	348,050	95.94%
支出	資本的支出	2,971,513	1,179,814	1,642,701	2,822,515	94.99%
	建設改良費	1,631,913	513,761	969,157	1,482,918	90.87%
	企業債償還金	1,339,600	666,053	673,544	1,339,597	100.00%

令和5年度予算の概要及び事業の経営方針

1 令和5年度予算の概要

(1) 業務の予定量

接続人口	年間総処理水量	1日平均 処理水量	主要な建設改良事業	
			管きょ整備工事費	流域下水道建設費負担金
149,000人	16,054,000m ³	44,000m ³	1,481,902千円	107,749千円

(2) 収益的収入及び支出 (各年度当初予算) (千円：税込)

科目		令和5年度	令和4年度	増減	前年比
収入	事業収益	3,333,000	3,258,000	75,000	102.30%
	営業収益	1,709,771	1,700,886	8,885	100.52%
	営業外収益	1,578,226	1,367,111	211,115	115.44%
	特別利益	45,003	190,003	-145,000	23.69%
支出	事業費用	3,207,000	3,166,000	41,000	101.30%
	営業費用	2,983,396	2,916,546	66,850	102.29%
	営業外費用	222,594	248,444	-25,850	89.60%
	特別損失	910	910	0	100.00%
	予備費	100	100	0	100.00%

(3) 資本的収入及び支出 (各年度当初予算) (千円：税込)

科目		令和5年度	令和4年度	増減	前年比
収入	資本的収入	2,098,000	1,620,000	478,000	129.51%
	企業債	1,060,200	685,800	374,400	154.59%
	一般会計出資金	431,513	507,218	-75,705	85.07%
	工事負担金	700	0	700	-
	受益者負担金	79,827	80,322	-495	99.38%
	国県支出金	525,760	346,660	179,100	151.66%
支出	資本的支出	3,419,000	2,942,000	477,000	116.21%
	建設改良費	2,161,070	1,602,400	558,670	134.86%
	企業債償還金	1,257,930	1,339,600	-81,670	93.90%

2 事業の経営方針

近年の下水道事業を取り巻く環境は厳しく、施設の老朽化に伴う更新や耐震化に多額の費用が必要となる一方、将来的には、人口の減少や節水意識の向上などにより使用料収入の大幅な伸びは見込めない状況にあります。そのため、経営状況を分析し、下水道事業の効率化及び合理化を図ることで、将来にわたって持続可能な下水道事業の経営を目指します。

また、下水道の役割、経営面の見通しなどについて、今後の目指すべき方向性を示すため、令和4年度から令和5年度の2箇年で「下水道ビジョン」の策定及び「経営戦略」の見直しを行っています。